# つくし学級 道徳科学習指導案

指導者 京都市立伏見南浜小学校　廣田久奈

1.　日時　　令和8年 11月13日（金） 第5校時（13:10～13:55）

2.　学年・組　つくし学級 大教室

　　17名（1年2名、2年4名、3年1名、4年5名、5年3名、6年2名 ）

3.　主題名　「やさしいこころ」 親切、思いやり B－（6）

4.　教材名　「花のかんむり」（「生きる力1」日本文教出版）

5.　主題設定・教材について

（1）　ねらいとする道徳的価値について

本時の主題『やさしいこころ』内容項目の B-（6）の1・2年生の段階では、「身近にいる人に温かい心で接し親切にすること。」3・4年生の段階では、「相手のことを思いやり、進んで親切にすること。」5・6年生の段階では、「誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。」が指導の観点として挙げられている。

人と接する中で親切にしたり、思いやりの心をもったりすることは、周囲の人と安心して関わりながら生活していく上でとても大切なことである。また、友達や家族、周囲の人に優しい言葉をかけたり、困っている人を助けたりする経験を重ねることで、人とのつながりの心地よさを感じ、自分も誰かの役に立てるという自信につながると考える。

（2）　教材について

本学級の児童は、優しい気持ちをもって友達や周りの人と関わろうとする姿が見られる。一方で、相手の気持ちを想像したり、自分の思いを行動で表したりすることに難しさが見られる児童も多い。本教材「花のかんむり」は、相手のことを思いやり、相手が喜ぶことを考えて行動することの大切さについて考えることのできる教材である。そこで、授業後半では、身近な生活場面と結び付けた役割演技の活動を取り入れた。自分ならどのように行動するかを具体的に考えられるようにすることで日常生活で実践しようとする気持ちを育てたいと考える。

自己調整力・・・友達の意見を聞いたり、役割演技を見たり、実際に演じる中で、自分の考えを比べながら迷いや悩みを感じ、自分にとってよりよい考えを模索し、自分なりに決めていく。

自己決定力・・・様々な意見を自分なりにまとめて、振り返りシートに書いたり、これからどうするのかを発表したりする。

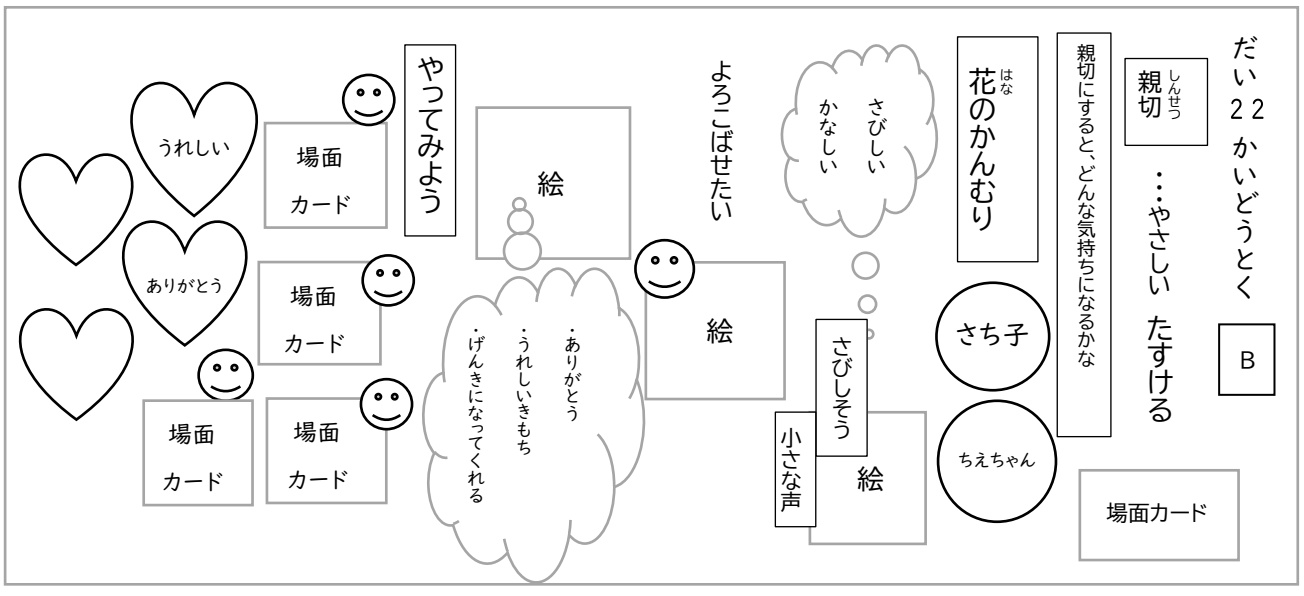
6.　本時のねらい

相手の気持ちを考えて親切にすることで、相手にとっても自分にとってもうれしい気持ちになることに気付き、身近にいる人に温かい心で親切にしようとする心情を育てる。

7.　本時の評価（評価方法）

相手の気持ちを考えて親切にすることで、相手にとっても自分にとってもうれしい気持ちになることに気付き、身近にいる人に温かい心で親切にしようとする意欲を持つことができている。（発言、行動、ワークシート）

8.　本時の展開

| | 学習活動 | ○発問◎主発問 ・予想される児童の反応 | ●支援 ○留意点 資質能力 |
|---|---|---|---|
| 導入 | 1.親切について考える。 | ○親切って。どういうことですか。<br>イラストを見て、親切について考える。<br>・やさしくする。・たすけてあげる（例えば…）<br>親切にすると、どんな気持ちになるかな。 | ○場面カードを使って、親切の意味を知ったり、イメージを共有したりすることができるようにする。 |
| 展開前段 | 2.教材「花のかんむり」を読んで考える。<br>3.親切にしてもらった気持ちを考える。 | ○回覧板をもっていったときのちえちゃんをみて、さち子はどう思っていますか。<br>・小さい声で返事をした。→寂しそう　かなしい<br>○さち子がちえちゃんをレンゲ畑で誘ったのはなぜでしょう。<br>・ちえちゃんが悲しい気持ちになっているから。<br>・元気づけたい。<br>◎ちえちゃんがうれしそうにしているのを見て、どんな気持ちになっているでしょう。<br>・誘ってよかったな　・うれしい気持ち<br>・ちえちゃんが元気になってくれた。 | ●挿絵の横に吹き出しを書き、誰の気持ちを考えればよいかが視覚的に分かるようにする。<br>●低学年には、感情カードを提示して、気持ちを答えられるようにする。（T2）<br>●挿絵を見ながらどのような気持ちになったのか考えることができるようにする。<br>●児童に「どんな気持ち？」と聞きながら巡回していくようにする。（T2）<br>○児童がうまく言葉にできないときは、指導者が言語化する。 |
| 展開後段 | 4.相手も自分もうれしい気持ちになるために、できそうな親切について考える。 | ○親切をやってみよう。<br>（役割演技）<br>・落ちてあるもの（消しゴム）を見たとき<br>・人がたくさん荷物をもっているとき<br>・教室から出るとき、ドアでばったり<br>・落ち込んでいる友達を見たとき | ○日常生活の場で起こりうる場面を設定する。<br>●場面が分かるようなイラストカードを用意する。<br>●役割演技をした後に、どんな気持ちになったのかインタビューをする。黒板に表情カードを貼ったり、ハートの中に子どもたちが言った気持ちを書いたりする。<br>●T1 と T2で見本を見て、うれしい気持ちになれるようなことを考え、役割演技を通して答えられるようにする。 |
| 終末 | 5.学習の振り返りをする。 | ○今日の学習で思ったことをワークシートに書きましょう。<br>○発表しましょう。 | ●書きにくい場合は、児童の思いを口頭で聞き取り、指導者が代筆するようにする。これからの自分のことも書くようにする。 |
| 板書計画 |  | |